

平成31年
3月発行



ほうかつだより

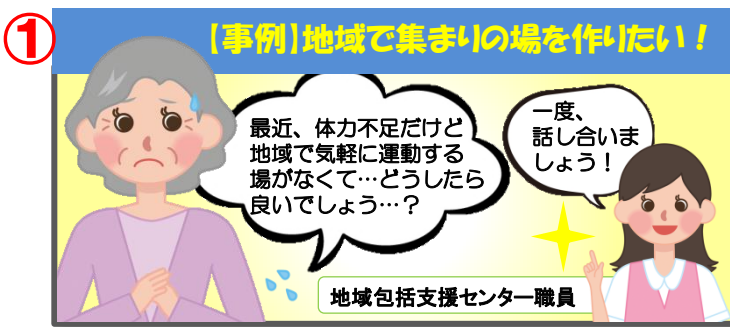
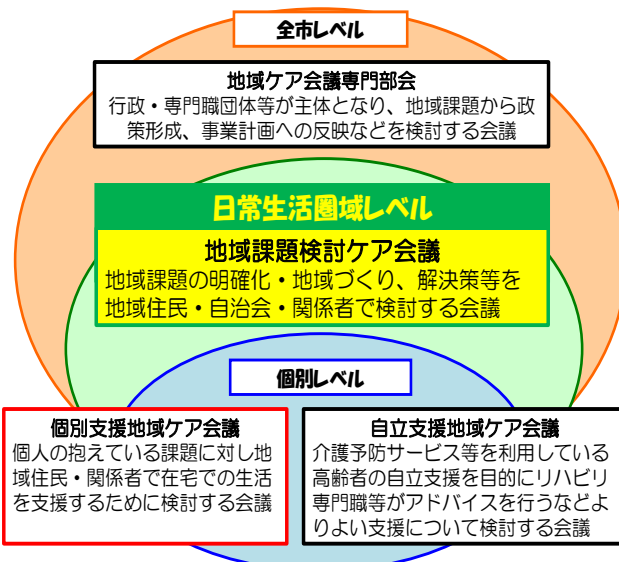
回覧

『地域課題検討ケア会議』について紹介します。

Q. 地域課題検討ケア会議って何？

久留米市の地域ケア会議（イメージ）

A. 『地域ケア会議』は、だれもが住み慣れた地域で暮らし続けることを目指す『地域包括ケアシステム』の構築に向けた有効な手段とされています。その中でも『**地域課題検討ケア会議**』は、市（行政）及び地域包括支援センターが主催するもので、地域における資源やサービスの不足等の地域課題について関係者で共有し、解決策の検討を行い、政策の形成に繋がっていきます。



Q. どんな効果があるの？

A. 個別課題から地域全体での課題を明らかにする「**地域課題発見機能**」や地域に必要なと考えられる資源を開発する「**地域づくり・資源開発機能**」が期待されています。



参加者：地域の関係者、市（行政）、地域包括支援センター、介護サービス事業所の専門職 など

『地域課題検討ケア会議』で検討された内容を、関係者と地域のみなさまで力を合わせて解決していくことで、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができる地域づくり（地域包括ケアシステムの構築）に繋がっていきます。

地域包括支援センターは、地域の皆様や関係機関との協働による高齢者の支援や、地域課題を解決するためのネットワークづくりを目指します。
次回、5月号では『久留米市民公開シンポジウム2019』についてお伝えします。